

いざというときの“避難場所”

もし、大きな災害に遭遇したとき、一体どこに避難すればよいのか、皆さんはご存知ですか？
 いざというときにあわてないように、自宅や働いている場所の近くにある避難場所と安全な避難経路を、しっかりと確認しておきましょう。

避難場所ってどんなところ？

避難場所ってどんな場所かご存知でしょうか？

学校や公民館などの集会所をイメージされる方も多いと思いますが、「避難場所」と「避難所」では異なるものを指します。

○ 避難場所と避難所の違い

“避難場所”と“避難所”には違いがあります。また、市が災害種別ごとに「指定緊急避難所」を定めています。

・**避難場所**は、災害などで火災や津波といった危険が想定される際に避難するための場所であり、「広域避難場所」や「緊急避難場所」と呼ばれていますが、市町村によって呼び名が異なります。

広いスペースが必要となることから屋外の公園やグラウンド、河川敷などに設定されており、一時的に避難することを想定しているため、飲料水や食料の備蓄はされていません。

・**避難所**は、災害で住む家を失った人が一時的に避難生活を送るための場所であり、「指定避難所」と呼ばれています。生活を送っていただく必要があるため、屋内の公民館や小・中学校に設定されており、食料や毛布などの備蓄がされています。但し、食料のアルファ米・保存水は500食、ビスケット又はクラッカーは480食と少なく、“**飲料水については備蓄されていません。**”

避難する場合は、**食料・飲料水は最低でも3日分(飲料水は1人1日3L)**が目安で、持って避難して下さい。

避難所の種類

被害状況によりですが、支援物資が届くまでに3日程かかります



① 指定避難所 (市指定)

- ・原則、学校、体育館等の大規模人員を収容できる施設です。
- ・原則として市が避難所担当職員を派遣します。
- ・地域団体(自主防)・避難者・市職員・施設管理者等が協働して運営をします。
- ・市の支援物資などが直接配送されます。

② 緊急避難所 (市が認定した自治会等避難所)

災害からの危険を逃れるため、一時的に避難する施設です。

- ・自治会が開設運営し、備蓄などの準備を行い、災害に備える。
- ・公的支援としては、指定避難所への物資供給が可能となつてからは、指定避難所において支援物資を受け取ることが出来ます。
- ・戸別受信機(自主防の無線機)を配置しています。

③ 二次避難所(福祉避難所) ※原則として発災直後の避難は出来ません。

- ・指定避難所での生活が困難な高齢者や障害者を受け入れる二次的な



(指定避難地：大矢知興讓小学校グラウンド)



(指定避難所：総合会館あさけプラザ)



(緊急避難所：川北ふれあいセンター)



(二次避難所：特別養護老人ホームヴィラ四日市)

避難施設です。

- ・社会福祉施設の被害状況や受け入れの可否を市が確認した上で、避難所から要請などに応じて受け入れの支援を行います。

④ 津波緊急避難所 (市指定避難ビル)

- ・指定避難所は「津波緊急避難所」としても指定しています。
- ・建築物だけでなく、高台や山も指定しています。
- ・民間の施設にも協力いただき、指定しています。

大矢知地区避難場所



(津波避難ビル：プレスポ四日市富田店)

	施設名	所在地	収容人員(2㎡人)	電話
①指定避難所	大矢知地区市民センター	下さざらい町1-3	25	364-8704
	総合会館あさけプラザ 体育館	下之宮町296-1	604	363-0123
	大矢知興讓小学校 体育館	大矢知町1212	383	361-0136
	私立暁学園暁小学校 体育館	蒔田三丁目3-37	398	365-3664
②緊急避難所	学校法人あおい学園あおい幼稚園	大矢知町2700	500 (1,000)	364-6781
	川北ふれあいセンター	川北二丁目12-3	100 (300)	—
	松寺集会所	松寺三丁目7-11	50 (105)	—
	西富田公民館	西富田町572	30 (60)	—
③二次避難所	垂坂町公会堂	垂坂町684	50 (105)	—
	特別養護老人ホームヴィラ四日市	垂坂町8-2	—	363-2121
④津波避難ビル	ヴィラ四日市在宅介護サービスセンター	垂坂町8-2	—	363-2882
	総合会館あさけプラザ	下之宮町296-1	20	避難先：3・4階
指定避難地	私立暁学園暁小学校	蒔田三丁目3-37	1,397	避難先：3階
	プレスポ四日市富田店	西富田町249-12	3,600	避難先：屋上駐車場
	大矢知興讓小学校 グラウンド	大矢知町1212	—	—
	私立暁学園暁小学校 運動場	蒔田三丁目3-37	—	—
	垂坂公園・羽津山緑地	垂坂町・大字羽津甲	—	—

※収容人員の()の人数は、一時避難者の暫定収容人員です。資料：四日市市地域防災計画 資料編 より作成

避難者でいっぱい

台風19号(10月12日)で避難勧告が出ていた神奈川県羽山町では、想定を上回る人数の避難者が来られたため、避難所がいっぱいになり、受け入れ不能の避難所が出ていました。(NHK防災ニュースHPから)

大矢知地区でも同じことが起こる可能性があります。大矢知地区の9,058世帯、20,714人を対象に避難勧告が出され場合、指定・緊急避難所の収容人員は最大2,980人、収容率14.4%と非常に少ないものがあります。(世帯数、人口は令和1年10月現在、四日市市PHから)

避難所以外の安全な場所にある親戚・知人宅への避難を考える必要があります。

